

## 今年度JAあきた白神管内で行った除草剤試験の紹介

### 1、カチボシ1キロ粒剤75、カチボシフロアブル

#### ●特長

- ◆ノビエに対する長期残効性  
新規有効成分「イプフェンカルバゾン」がノビエの発生を長期間抑えます。
- ◆SU抵抗性雑草に有効  
SU剤抵抗性のホタルイ、コナギ、アゼナ類等に高い効果を示します。
- ◆多年生雑草に有効  
ウリカワ、ミズガヤツリ等に高い効果を示します。

#### ●このような方にお勧めです

- ・ノビエ・ホタルイが多く、困っている方。
- ・田植同時処理で散布している方。
- ・薬害を気にされる方。

#### ●試験結果について

- ・試験薬剤はノビエに対し特に高い残効性が認められました。また、イボクサ、クサネムなどの特殊雑草にも効果があり、水稻への安全性も高く、薬害も見られませんでした。



(5月26日田植、6月1日散布、7月20日撮影)

### 2、ゲパード1キロ粒剤 (中後期剤)

#### ●特長

- ◆除草成分「アルテア」を増量配合！殺草力をアップさせました。(アルテアの薬量を12g/10aにアップしています)
- ◆4つの優れた除草成分を合理的に配合しています。(残草しやすいホタルイ、クログワイ、ノビエ、オモダカ、に強い成分を混合しています)
- ◆「ピラクロニル」「ベンゾビシクロン」が相乗的に作用します。(2つの成分が相乗的に作用し、ホタルイやコナギなどをより確実に枯らします)
- ・しかも、落水せずに散布することができます。

#### ●このような方にお勧めです。

- ・毎年一発除草剤を使用しても雑草が残る方。
- ・一発除草剤の代わりに初期剤と体系処理をしたい方。

#### ●試験結果について

- ・無人ヘリ散布で試験したが、管内で問題になっているホタルイ、シズイなど幅広い草種の水田雑草に対して優れた効果が見られました。また、翌年発生するクログワイの塊茎形成も抑制しておりました。



(5月20日田植、6月4日散布、7月20日撮影)

※詳しい使用方法については、経済課または営農指導員までお問い合わせください。